

広報委員の突撃
インタビュー
あなたの声を町政に

高齢者も在宅で
生活できる地域づくりを！



照和の外観

A **Q** 今の仕事でやりがいを感じることは?
A 車椅子の方が機能訓練を行うことで少しずつ歩けるようになります。認知症の方でも活き活きと生活されている姿にやりがいを感じています。

また、利用者さんの気持ちを大切にすることを一番心掛けています。

∞プロフィール∞
高橋 良
出身地：東町中区
趣味：野球
(昭和ベースボールクラブ)
職業：介護福祉士
(デイホーム昭和に勤務)

30代の若い介護福祉士さんに、介護に対する思いを聞いてみました。

Q 高橋さんが、この仕事についたきっかけは?

A 大学は文系でしたが、介護の仕事をしている地元の先輩を、父親から紹介され、この仕事につきました。

Q デイホーム昭和さんでの信条は?

A 高齢者の方々の、在宅での生活を継続できるように応援することができ、いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくよう支えることです。

Q 昨年に続き「RUN伴2018」を開催

A 昨年は、介護事業所を中心として、250人が参加し、タスキを繋いで走りました。

A 今年は、地域の方も参加できる取り組みにするために、飲食店を中心として走ります。



新サービスの住宅片付け

暮らしの政治を見てみよう

議会傍聴へ お越しください

次の定例会は9月4日～19日予定。
日程詳細・議事録は、
町ホームページをご覧ください。

議会の情報をより早く皆様へ

次の発行は10月20日になります。

「議会だより」掲載写真募集

写真は町内のイベントや人物、風景をとったものをデジタルデータ等で提出してください。皆様の応募をお待ちしています。(写真は返却いたします)

一・
広報誌が
スマホで
見れて便利
「マチロ」と
「栃木イーブックス」
を検索

 RUN TOMO



※『RUN伴』
ホームページ